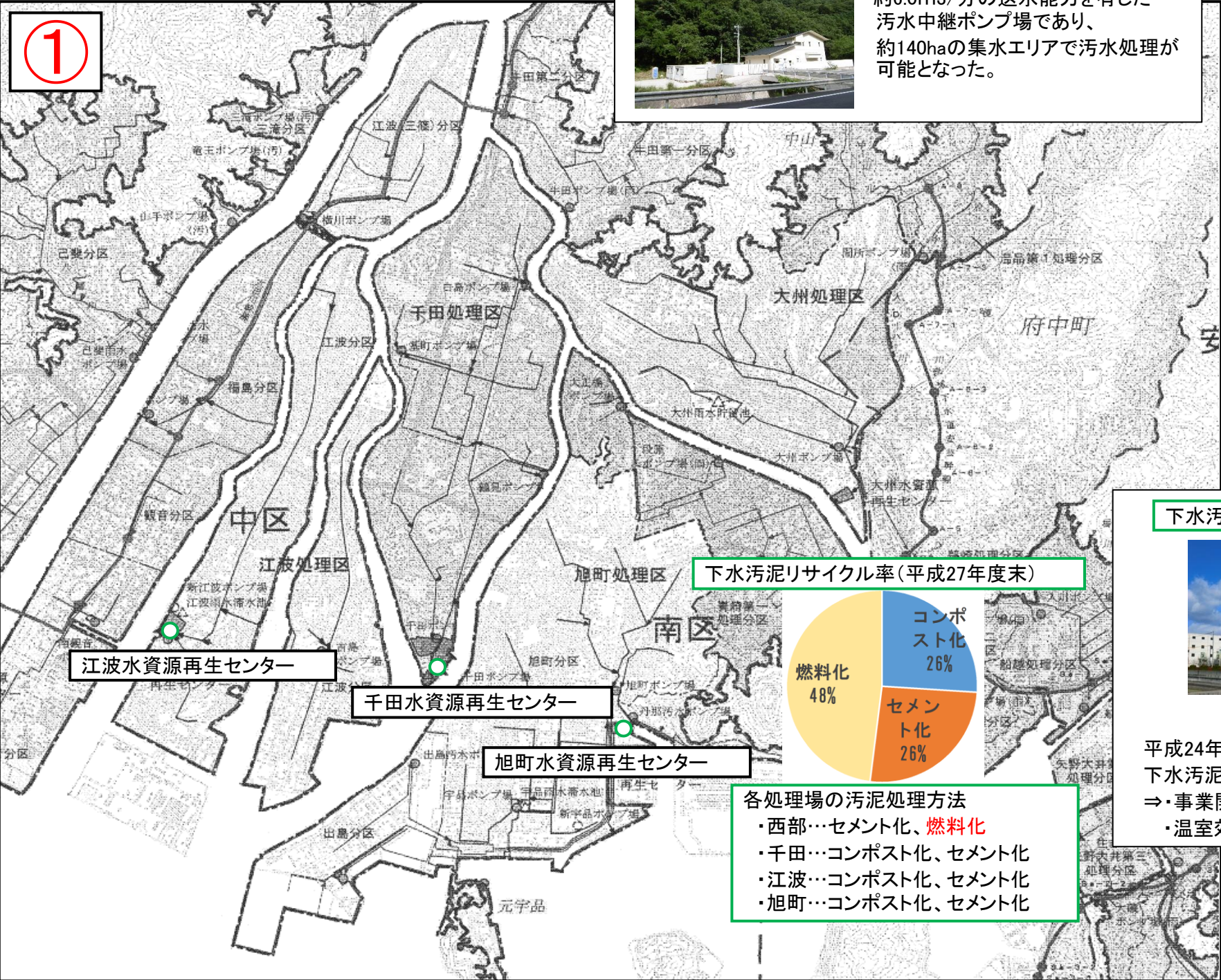


計画の名称	市民、都市、そして環境を守る下水道事業		
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）	交付対象	広島市

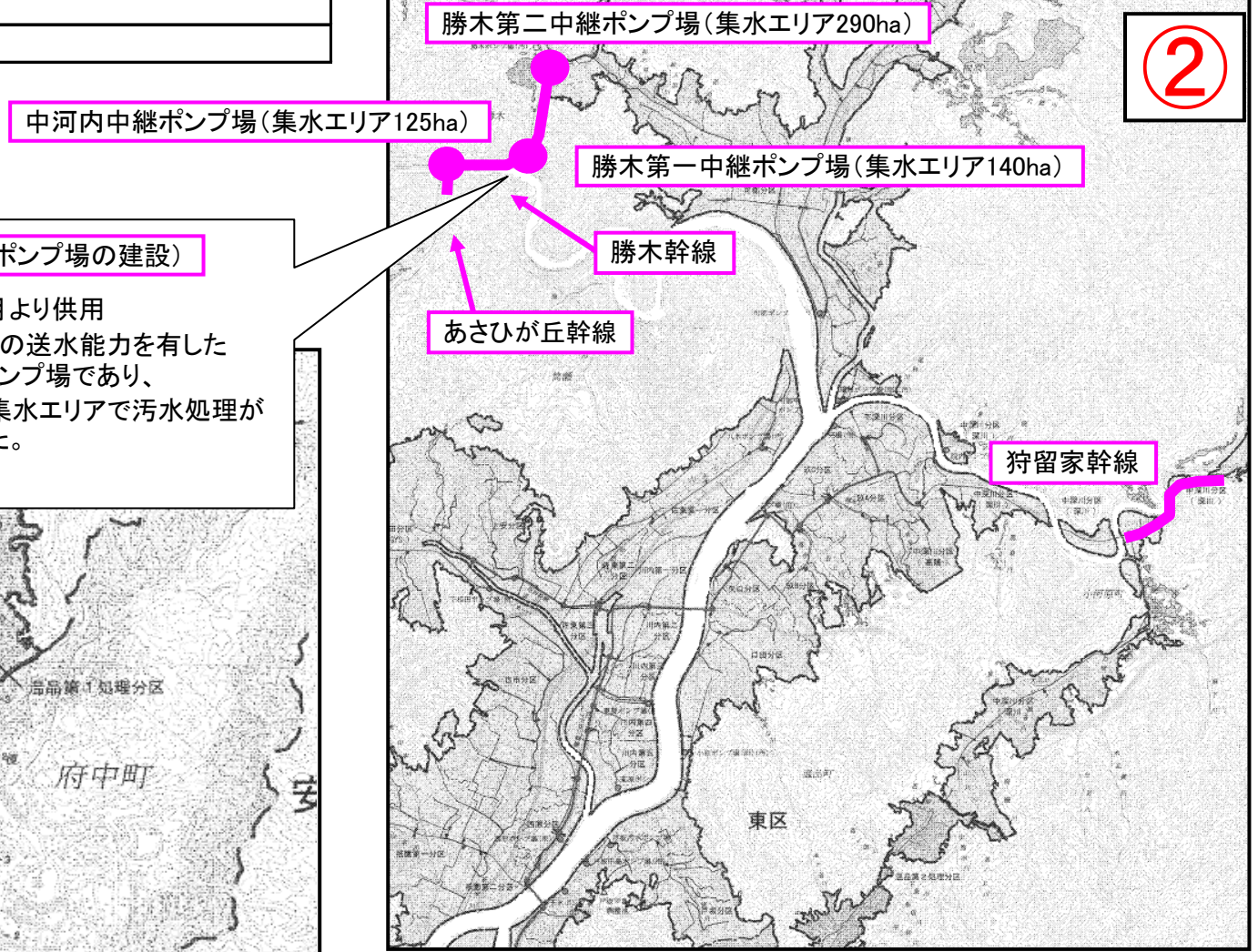
- 計画目標① 下水汚泥のリサイクル率を100%にする。
- 計画目標② 下水道処理人口普及率を増加させる。

※この図面では、対象事業のうち、一部の代表的な工事を紹介しています。



下水道普及率の向上(勝木第一中継ポンプ場の建設)

- ・平成28年8月より供用
- ・約6.0m³/分の送水能力を有した汚水中継ポンプ場であり、約140haの集水エリアで汚水処理が可能となった。



下水汚泥のリサイクル率向上(西部水資源再生センター)

燃料化施設 炭化燃料

平成24年4月より下水汚泥の焼却処分を廃止して、下水汚泥から固形燃料を再生する燃料化事業を開始
⇒・事業開始以来、下水汚泥リサイクル率100%を継続
・温室効果ガス排出量を削減(約9,350[t-CO₂]平成27年度実績)

